



専用見積 排出設定 ワンポイントマニュアル



解体見積 EX では、解体工事における排出量に対して3つの条件項目の設定と修正が可能となります。
この章では、「廃棄物係数設定」「排出量一括変更」「分別区分設定」について説明していきます。

尚、これらの機能は、見積フォームで登録されている排出量の設定を編集する場合に利用いただける機能です。

■「廃棄物係数設定」 分別区分毎の重量換算係数を用いた係数設定の手順①

- ①「排出量」から②「排出設定」を選択して③「廃棄物係数設定」を選択します。④重量単位換算係数を入力後に⑤設定（終了）を押します。（次ページに続く）

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 - 専用見積

1

自社情報 工事情報 見積書 排出量 法定福利 元に戻す やり直し 印刷 新規作成 File開く File保存 設定 ヘルプ 終了 2

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 未登録フォーム 入替 登録

山田工務店 6Amr01_木造住宅_石綿有

見積額	3,235,645円	積算数量 変更	建物係数設定
消費税額	323,564円	延べ面積	135.00 m ² 坪 40.84
見積総合計	3,559,209円	建築面積	85.00 m ² 坪 25.71

排出設定

排出設定

3

廃棄物係数設定 延べ床（1m²）当たりの廃棄物量（t・m³）の係数設定を行います。

排出量一括変更 廃棄物処理の係数（t/m²）（m³/m²）の変更を行います

分別 区分設定 分別区分（木くず等）のリサイクル処理の設定を行います。

終了

延べ面積（1m²）当たりの廃棄物の係数変更（分別区分：木くず、処理方法：再資源化施設(チップ)）

☐ 任意入力

重量 0.0782 t 体積 0.1421 m³

4

☒ 重量 単位換算係数入力（t/m³）

体積 0.15 m³ × 重量換算係数 0.55 = 重量 0.0825 t

体積 0.1500 m³

キャンセル 設定(終了) 5

■「廃棄物係数設定」 分別区分毎の重量換算係数を用いた係数設定の手順②

前章の係数入力を行い、設定（終了）ボタンを押した後に⑥見積明細が表示されます。

見積明細を確認して見積書に反映させる場合は、⑦「OK」を押します。

⑧見積金額更新メッセージの金額を確認して「OK」を押して排出設定に戻ります。

⑨他に設定項目が無い場合は、「設定終了」を押して完了します。

見積額の確認

この見積明細は、未だ見積書に反映されていません。「OK」を押すと見積書に反映されます。

⑥

工事名称	明細名称	積算方法	基本数量	係数	積算数量	単位	単価	見積額
5 廃棄物処理費	1 木くず	木くず	延べ面積 135.00	0.0825	11.14	t	6,100	67,939
7 廃棄物運搬費	1 木くず	木くず	延べ面積 135.00	0.15	20.25	m3	1,500	30,375

見積明細に表示される係数は、有価物リサイクルの精度を高めるために小数点第五位四捨五入としています。

⑦

OK

キャンセル



見積額を更新しました。

更新前 3,554,937円

更新後 3,560,577円

変更した情報を見積フォームに登録することで他の工事に利活用が可能です。

OK

⑧

やり直し	印刷	新規作成	File開く	File保存	設定	ヘルプ	終了
登録	見積額 3,236,889円	積算数量 変更	建物係数設定				
	消費税額 323,688円	延べ面積 135.00 m ² 40.84 坪					
	見積総合計 3,560,577円	建築面積 85.00 m ² 25.71 坪					
処理方法		積算対象	延べ面積(1m ²) 当りの廃棄				
再資源化施設(チップ)		○	0.0825 t				

⑨

設定終了

この設定を見積書のひな型にする場合は、設定終了後に「見積フォーム」に登録してください。

■「廃棄物係数設定」 積算対象設定の手順

この章では、分別区分の積算係数に対しての積算対象（する・しない）の設定方法の手順を説明します。

①「排出量」から②「排出設定」を選択して③「廃棄物係数設定」を選択します。

分別区分に対して積算対象にするか否かを④「○」「×」で選択した後に⑤見積額更新メッセージが表示されます。

積算対象の設定を有効にする場合は、⑥「設定終了」を押してください。

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 - 解 1: 専用見積

自社情報 工事情報 見積書 排出量 法定福利 元に戻す やり直し 印刷 新規作成 File開く File保存 設定 ヘルプ 終了

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 未登録フォーム 入替 登録

山田工務店 GAm01_木造住宅_石綿有

見積額	3,235,645円	積算数量 変更	建物係数設定
消費税額	323,564円	延べ面積	135.00 m ² 坪 40.84
見積総合計	3,559,209円	建築面積	85.00 m ² 坪 25.71

排出設定

排出設定

3 廃棄物係数設定 延べ床（1m²）当たりの廃棄物量（t・m³）の係数設定を行います。

排出量一括変更 廃棄物処理の係数（t/m²）（m³/m²）の変更を行います

分別 区分設定 分別区分（木くず等）のリサイクル処理の設定を行います。

終了

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 - 解体見積：専用見積

自社情報 工事情報 見積書 排出量 法定福利 元に戻す やり直し 印刷 新規作成 File開く File保存 設定 ヘルプ 終了

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 未登録フォーム 入替 登録

山田工務店 GAm01_木造住宅_石綿有

見積額	3,086,343円	積算数量 変更	建物係数設定
消費税額	308,634円	延べ面積	135.00 m ² 坪 40.84
見積総合計	3,394,977円	建築面積	85 m ² 坪 25.71

分別番号	分別区分	処理方法	積算対象	延べ面積(1m ² 当り)
1	木くず	再資源化施設(チップ)	×	0.0815
2	木くず	焼却(適正焼却炉)	○	0.1302
3	コンクリート	再資源化施設	×	0.1470
4	コンクリート	安定型埋立処分	×	0.0530
5	金属くず	スクラップ	×	0.0813
6	金属くず	安定型埋立処分	×	0.0356
7	廃プラスチック	焼却	×	0.0010
8	廃プラスチック	安定型埋立処分	×	0.0031
9	ガラス・陶磁器くず	再資源化施設	×	0.0000
10	ガラス・陶磁器くず	安定型埋立処分	×	0.0750
11	廃石膏ボード	再資源化施設	×	0.0000
12	廃石膏ボード	安定型埋立処分	×	0.0146

5 見積額を更新しました。

更新前	3,394,977円
更新後	3,281,777円

変更した情報を見積フォームに登録することで他の工事に利活用が可能です。

OK

この設定を見積書のひな型にする場合は、設定終了後に「見積フォーム」に登録してください。

■「排出量一括変更」 分別区分毎の重量換算係数の一括設定（全項目選択）手順①

この章では、分別区分毎の重量換算係数の一括設定の手順を説明します。

- ① 「排出量」から②「排出設定」を選択して③「排出量一括変更」を選択します。
- ④「排出量一括変更」ダイアログが開きます。⑤「係数値の直接入力」か「率計算（％）」を入力して⑥「全選択」ボタンを押し⑦「実行」を押します。（次ページに続く）

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 - 解 1: 専用見積

自社情報 工事情報 見積書 排出量 法定福利 元に戻す やり直し 印刷 新規作成 File開く File保存 設定 ヘルプ 終了

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事
 山田工務店

未登録フォーム 入替 登録
 GAm01_木造住宅_石綿有

見積額	3,235,645円	積算数量 変更	建物係数設定
消費税額	323,564円	延べ面積	135.00 m ² 坪 40.84
見積総合計	3,559,209円	建築面積	85.00 m ² 坪 25.71

排出設定

排出設定

廃棄物係数設定 延べ床（1 m²）当たりの廃棄物量（t・m³）の係数設定を行います。
 排出量一括変更 廃棄物処理の係数（t/m²）（m³/m²）の変更を行います
 分別 区分設定 分別区分（木くず等）のリサイクル処理の設定を行います。

終了

排出量一括変更

変更する 係数 を選択して実行してください。（複数選択可）

係数変更方法：
 ☐ 係数値入力 1.0000
 ☒ 率計算(%) 80 %
 全選択 全解除

No.	分別区分		延べ面積に対する廃棄物の量			
			係数(t/m ²)	重量(t)	係数(m ³ /m ²)	体積(m ³)
1	木くず	再資源化施設	0.0815	11.00 t	0.1481	19.99 m ³
2	木くず	焼却(適正焼却)	0.1302	17.58 t	0.2367	31.96 m ³
3	コンクリート	再資源化施設	0.1470	19.85 t	0.0639	8.63 m ³
4	コンクリート	安定型埋立処分	0.0530	7.16 t	0.0230	3.11 m ³
5	金属くず	スクラップ	0.0813	10.98 t	0.0072	0.98 m ³
6	金属くず	安定型埋立処分	0.0356	4.81 t	0.0315	4.26 m ³
7	廃プラスチック	焼却	0.0010	0.14 t	0.0031	0.42 m ³

11 廃石膏ボード 再資源化施設 0.0000 0.00 t 0.0000 0.00 m³
 12 廃石膏ボード 管理型埋立処分 0.0146 1.98 t 0.0146 1.98 m³
 13 混合廃棄物 選別施設 0.0070 0.95 t 0.0267 3.61 m³

実行 キャンセル

個別の分別項目を選択して一括変更する場合は、マウスで項目行を選択してください。

■「排出量一括変更」 分別区分毎の重量換算係数の一括設定（全項目選択） 手順②

前章の「実行」ボタンを押すと⑧「見積額の確認 見積明細」が表示されます。明細を確認して問題なければ⑨「OK」を押すと⑩「排出量一括変更」ダイアログに戻ります。見積書に反映させる場合は、⑪「保存」ボタンを押してください。見積額更新のメッセージが表示されたら⑫「OK」を押してください。

※この設定を見積書のひな型にする場合は、設定終了後に「見積フォームに登録」してください。

見積額の確認

⑧ この見積明細は、未だ見積書に反映されていません。排出量一括変更にもどり「保存」後に反映されます。

工事名称		明細名称	積算方法	基本数量		係数	積算数量	単位	単価	見積額
2	解体工事	1 設備機器撤去	選別施設	延べ面積	135.00	0.0214	2.89	m3	6,500	18,779
2	解体工事	8 基礎解体	再資源化施設(破砕)	延べ面積	135.00	0.0511	6.90	m3	8,000	55,188
2	解体工事	9 土間解体	安定型埋立処分	延べ面積	135.00	0.0184	2.48	m3	7,000	17,388
5	廃棄物処理費	1 木くず	再資源化施設(チップ)	延べ面積	135.00	0.0652	8.80	t	6,100	53,692
5	廃棄物処理費	2 木くず	焼却(適正焼却炉)	延べ面積	135.00	0.1042	14.07	t	9,600	135,043
5	廃棄物処理費	3 コンクリート	再資源化施設(破砕)	延べ面積	135.00	0.1176	15.88	t	2,200	34,927
5	廃棄物処理費	4 コンクリート	安定型埋立処分	延べ面積	135.00	0.0424	5.72	t	14,600	83,570
5	廃棄物処理費	5 鉄くず	安定型埋立処分	延べ面積	135.00	0.0285	3.85	t	10,800	41,553

⑨

OK

キャンセル

10

排出量一括変更

変更する 係数 を選択して実行してください。（複数選択可）

係数変更方法： ☐ 係数値入力 1.0000 ☒ 率計算(%) 80 %

全選択

全解除

No.	分別区分	延べ面積に対する廃棄物の量			
		係数(t/m ²)	重量(t)	係数(m ³ /m ²)	体積(m ³)
1	木くず 再資源化施設	0.0652	8.81 t	0.1185	16.00 m ³
2	木くず 焼却(適正焼却)	0.1042	14.07 t	0.1894	25.57 m ³
3	コンクリート 再資源化施設	0.1176	15.88 t	0.0511	6.90 m ³
4	コンクリート 安定型埋立処分	0.0424	5.73 t	0.0184	2.48 m ³
5	金属くず スクラップ	0.0650	8.78 t	0.0058	0.79 m ³
6	金属くず 安定型埋立処分	0.0285	3.85 t	0.0252	3.41 m ³
7	廃プラスチック 焼却	0.0008	0.11 t	0.0025	0.34 m ³
8	廃プラスチック 安定型埋立処分	0.0025	0.34 t	0.0072	0.98 m ³
9	ガラス・陶磁器くず 再資源化施設	0.0000	0.00 t	0.0000	0.00 m ³
10	ガラス・陶磁器くず 安定型埋立処分	0.0600	8.10 t	0.0600	8.10 m ³
11	廃石膏ボード 再資源化施設	0.0000	0.00 t	0.0000	0.00 m ³
12	廃石膏ボード 管理型埋立処分	0.0117	1.58 t	0.0117	1.58 m ³
13	混合廃棄物 選別施設	0.0056	0.76 t	0.0214	2.89 m ³

11

保存

キャンセル

元に戻す

12

OK

見積額を更新しました。

更新前 3,394,977円

更新後 3,170,114円

変更した情報を見積フォームに登録することで他の工事に活用が可能です。

この設定を見積書のひな型にする場合は、設定終了後に「見積フォーム」に登録してください。

■「分別区分設定」 リサイクル処理の選択の手順

この章では、分別区分項目に対して「リサイクル処理」を行うか否かの設定方法の手順を説明します。

①「排出量」から②「排出設定」を選択して③「分別区分設定」を選択します。

④分別項目の「リサイクル処理」に対して「該当する」「該当しない」を選択した後に⑤「編集終了」を押すと排出設定が自動で終了します。

※この設定を見積書のひな型にする場合は、設定終了後に「見積フォームに登録」してください。

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 - 解 1 : 専用見積

自社情報 工事情報 見積書 排出量 法定福利 元に戻す やり直し 印刷 新規作成 File開く File保存 設定 ヘルプ 終了

山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事 未登録フォーム 入替 登録

山田工務店 GAm01_木造住宅_石綿有

見積額 3,235,645円 消費税額 323,564円 見積総合計 3,559,209円

積算数量 変更 建物係数設定

延べ面積 135.00 m² 坪 40.84 坪

建築面積 85.00 m² 坪 25.71 坪

排出設定

排出設定

廃棄物係数設定 延べ床（1 m²）当たりの廃棄物量（t・m³）の係数設定を行います。

排出量一括変更 廃棄物処理の係数（t/m²）（m³/m²）の変更を行います

分別 区分設定 分別区分（木くず等）のリサイクル処理の設定を行います。

終了

4 分別 区分設定

この画面では、分別区分の追加とリサイクル処理の設定が行えます。
分別区分の追加・変更を行った場合は、見積フォームに登録する事で他の工事に利活用できます。

分別区分の保存先(見積ファイル): 山田太郎様邸 木造2階建て住宅解体工事)

分別番号	分別区分	処理方法	リサイクル 処理
1	木くず	再資源化施設(チップ)	該当する
2	木くず	焼却(適正焼却炉)	該当しない
3	コンクリート	再資源化施設(破砕)	該当する
4	コンクリート	安定型埋立処分	該当しない
5	金属くず	スクラップ	該当する
6	金属くず	安定型埋立処分	該当しない
7	廃プラスチック	焼却	該当しない
8	廃プラスチック	安定型埋立処分	該当しない

該当しない 該当する

この設定を見積書のひな型にする場合は、設定終了後に「見積フォーム」に登録してください。

12	廃石膏ボード	管理型埋立処分	該当しない
13	混合廃棄物	選別施設	該当しない
14	混合廃棄物	管理型埋立処分	該当しない
15	混合廃棄物	安定型埋立処分	該当しない

削除 編集終了 キャンセル

■「見積フォーム」の登録と活用方法

この章では、「数量編集」を行った見積書のひな型（見積フォーム）作成方法の解説を行います。

数量編集後に見積フォーム①「登録」を押す。見積フォーム登録ダイアログの②「未登録」を④「任意の名称」に変更します。③見積フォーム名称を⑤「任意の名称」に変更して⑥「作成」ボタンを押して登録します。

山田太郎様低邸木造2階建て住宅解体工事 - 解体見積：専用見積

自社情報 工事情報 見積書 排出量 法定福利 元に戻す やり直し

山田太郎様低邸 木造2階建て住宅解体工事
山田工務店

未登録フォーム 入替 登録

GAm01_木造住宅_石綿有

(専用見積) 見積フォームを登録してください。

現調前マスタ 右ボタン 名称変更 内装マスタ 旧 出荷マスタ

2 未登録 未登録 未登録 未登録

未登録 未登録 未登録 未登録

見積フォーム名 消費税端数処理 保存日付

現在作業中の見積書を元に、見積フォームを登録します。

見積フォーム名称 GAm01_木造住宅_石綿有 3

ファイル管理 名称変更 削除 作成 キャンセル

(専用見積) 見積フォームを登録してください。

現調前マスタ 現調後マスタ 内装マスタ 旧 出荷マスタ

4 木造住宅40坪 未登録 未登録 未登録

未登録 未登録 未登録 未登録

見積フォーム名 消費税端数処理 保存日付

現在作業中の見積書を元に、見積フォームを登録します。

見積フォーム名称 木造住宅_現調後_石綿有 5

ファイル管理 名称変更 削除 作成 6 キャンセル

未登録グループの名前は、構造や面積毎管理し易い名前に変更してください。

登録した見積フォームは、⑦新規作成時に自社の標準見積書のひな型として呼び出す事ができます。

また、見積作成中に⑧「入替」ボタンから呼び出す事も可能です。

解体 専用見積

作成方法選択

見積書を作成する方法を選択して下さい。

7 ☒ 見積フォームを選択して見積書を作成します。

☐ 既存のファイルを選択して見積書を作成します。

戻る 次へ キャンセル